

600時間課程・280時間課程の教育カリキュラム（案）

		600時間課程	280時間課程
人間と社会	人間の尊厳と自立	15h	15h
	社会の理解	30h	
介護	介護の基本	90h	9h
	コミュニケーション技術	30h	46h
	生活支援技術	90h	
	介護過程	90h	
発達と老化の理解	45h	10h	
こころとからだのしくみ	認知症の理解	60h	10h
	障害の理解	60h	20h
	こころとからだのしくみ	90h	70h
	その他	40h	40h
合計	600h		

※1 これらの課程は通信課程で行うことも可能とする。
 ただし、通信課程として行う場合は、領域「介護」のうち、「生活支援技術」及び「介護過程」の内容を中心に構成された面接授業(いわゆるスクーリング)を45時間行う。

※2 280時間課程における「その他」の科目は、
 ① 介護職員基礎研修で学習した内容の復習や、
 ② 介護職員基礎研修で学習した内容を踏まえ、3領域の理解の前提となる理論・統計等に関する学習を行うための科目として、その内容は養成校の創意工夫に基づき、養成校が定める。